

# チャレンジの 指針

成功は失敗を越えた先にある。だからこそ恐れるな。  
夢に向かって頑張る姿は、いつの時代も美しい。

6月9日に開催される「街コン」の片町版「どまコン」。福井のどまん中で総勢400名という大規模で行われるこのイベントの中心にいるのが「片町青年会」の西尾佳敬さんだ。  
身近にいる友人たちと青年会を設立して2年。これまで月1回の「まち歩き」をはじめ、毎年秋に行う「どまんなか祭」などを手がけてきた。だが、すべてが順調に進むわけではなかった。  
「怒られることもよくありますよ。道路で魚を焼くのに火を使用してはいけないなど、意外なところで許可が下りず断念したり……」。

数々の活動を通じ、イベントとは、いろいろな人の協力があったり成り立つものだと思える。だからこそ、お願いや連絡といった事前の根回しが大切だと思えるようになった。勢いだけでは乗り切れないほどの規模になり、大変なことも増えてきた。  
しかし次へと動けるのは、周りの人の喜びや感謝の声、楽しんでる姿を見ているから。結果が出てくるとさらに面白くなり、最近では自分たちの活動に期待してくれる人も多くなってきた。「プレッシャーでもありませんが、それ以上に期待されること」が次への力になる。これまでの失敗や経験を活かしつつ新たなチャレンジをすることで、今までにない面白味に出会えるのだと思います。  
「どうせ駄目だろう」では終わりに出ない。その先にある未知なる喜びに出会いたいから。

やればやるほど周りが見え  
反応も変わり、行動も変わる。



にし お よし たか

片町青年会  
会長

## 西尾佳敬

福井市片町の食品卸業「西尾食品株式会社」の3代目。東京の大学を卒業後、大阪で就職し帰郷。2010年に「片町青年会」を設立する。一昨年の「どまんなか祭」ではワンコイン井を企画し大盛況。昨年は店舗数が12店に拡大した。「ふくい若者チャレンジクラブ」の初代会長も務める。



昨年11月の「まち歩き」は「カニを食べる」がテーマ。セイコガニを茹でや焼きで大盤振舞い!



「どまんなか祭」では、ワンコイン井を企画。大勢の家族連れなどで賑わった



# チャレンジ するって 素晴らしい!

## 仲間をみつけて新しいことにチャレンジ!

「ふくい若者チャレンジクラブ」メンバー募集中

あなたも「ふくい若者チャレンジクラブ」に登録して、メンバーと新しいことを始めてみませんか。子どもたちの自然体験や、街なかでの音楽ライブやアートイベントの開催など、いろんな分野で活動する若者やこれから新しく何かを始めたいと思っている若者の活動を応援します!

詳しくはこちら ▶ [福井県 若者チャレンジ](#) 検索

事務局 福井県総務部男女参画・県民活動課 若者チャレンジ支援室 TEL:0776-20-0237  
youthchallenge@pref.fukui.lg.jp FBページ「ふくい若者チャレンジクラブ」